



平成29年4月24日

各位

上場会社名 株式会社 東陽テクニカ
 代表者 代表取締役社長 五味 勝
 (コード番号 8151)
 問合せ先責任者 常務取締役 十時 崇蔵
 (TEL 03-3279-0771)

業績予想の修正、及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年10月31日に公表した平成29年9月期第2四半期(累計)並びに通期連結業績予想、及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年9月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成28年10月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,500	1,250	1,300	800	32.38
今回修正予想(B)	13,000	2,000	2,100	1,350	55.65
増減額(B-A)	500	750	800	550	
増減率(%)	4.0	60.0	61.5	68.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年9月期第2四半期)	12,991	1,544	1,593	1,043	40.90

平成29年9月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年10月1日～平成29年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	22,000	1,000	1,050	650	26.30
今回修正予想(B)	22,000	1,500	1,500	900	36.42
増減額(B-A)	0	500	450	250	
増減率(%)	0.0	50.0	42.9	38.5	
(ご参考)前期実績 (平成28年9月期)	21,679	1,316	1,395	886	35.23

修正の理由

第2四半期(累計)につきましては、下期の売上高の前倒し等により、情報通信、機械制御/振動騒音、海洋/特機の売上高が当初計画を上回り、また円高の影響から利益率も当初計画を上回って推移いたしました。この結果、上記のとおり、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益が前回発表予想を上回る見込みであります。通期につきましては、第2四半期(累計)の業績予想の修正を勘案し、下期の計画を見直した結果、上記のとおり、通期連結業績予想を修正いたします。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成28年10月31日発表)	—	8.00	—	12.00	20.00
今回修正予想	—	8.00	—	14.00	22.00
当期実績	—	—	—		
前期実績 (平成28年9月期)	—	16.00	—	20.00	36.00

修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営政策と考えており、健全な財務体質を維持する事を前提に、配当性向の下限を親会社株主に帰属する当期純利益の60%程度とし、経営環境を勘案した積極的な配当を行ってまいります。この基本方針に従い、今期の業績見込みを鑑みた結果、平成29年9月期の期末配当予想につきましては上記のとおり1株当たり14円に修正いたします。

これにより年間配当金は、8円を予定しております中間配当金と合わせて、1株当たり22円となります。

(注)上記の予想値につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、状況の変化等により上記予想と異なる場合があります。

以 上